

ワークショップ エピステモロジーの明日へ

2024年12月21日(土曜日) 14時00分~16時50分

大阪大学 吹田キャンパス人間科学研究科東館106講義室

対面開催・事前申込不要

司会：近藤和敬(大阪大学)
コメンテーター：宇佐美達朗(鹿児島大学)

タイムテーブル

14:00~14:05 趣旨説明

14:05~14:35 研究発表①

池田信虎(大阪大学)

「エピステモロジー再考：合理性、合理主義、合理論あるいは理性」

14:35~15:05 研究発表②

石長佑一(大阪大学)

「新しさはどのようにやってくるのか:シモンドンとピアジェの比較から」

15:05~15:35 研究発表③

上野 隆弘(大阪大学)

「エピステモロジーの可謬主義を問い直す」

15:35~15:50 休憩

15:50~16:50 コメンテーターによるコメントと全体討議

主催：科研費 研究活動スタート支援「フランス・エピステモロジーにおける誤謬概念の研究」
(研究代表：上野隆弘、課題番号：23K18606)

共催：哲学の実験 オープンラボ・大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター

連絡先：u644775j@alumni.osaka-u.ac.jp（上野）



大阪大学大学院人間科学研究科

附属

未来共創センター

哲学の実験

OPEN=LAB

